



ジョイまちゼミナール通信

発行：平成24年10月22日
株式会社ノーザンクロス

この通信は、参加者の皆様に前回のジョイまちゼミナールの内容を思い出していただくとともに、次回のご案内のためにお送りするものです。これからほぼ毎回、発行していきたいと思っておりますので、お楽しみに！



ジョイまちゼミナールの目的

- 「協働型まちづくり」を進めるために、必要な知識・技能等を学ぶこと



ジョイまちゼミナールの進め方

- 仮のまちづくり活動テーマ：「円山動物園をもっと身近なものにするためには？」を設定
- そのための「具体的な取り組み」を受講者＝市民と市職員の協働で立案
- 「協働型まちづくり」を進めるために必要な知識・技能について、立案の過程を実践（体験）しながら学ぶ

第1回（前回）の開催概要

- テーマ：全体オリエンテーション、知識・知恵の共有と発見
- 日時・会場：平成24年10月14日（日）10:00～13:00 TKP 札幌ビジネスセンター 5階

★各パートで行うこと★

「研修」の目的・流れのご説明を行います。
今後は出された疑問等にもお答えする部分ともなります。

テーマ「円山動物園をもっと身近なものにするためには？」を検討することを通じて、「協働型まちづくり」の取り組みの立案過程を実践（体験）します。

ワークショップの実践を振り返り、運営のポイントをご説明するとともに、質疑を受け付けます。

第1回（前回）のプログラム

導入

1. 主催者挨拶・スタッフ紹介
2. 研修全体のオリエンテーション
3. ミニ講義「協働の大切さ・協働のために必要なこと」
4. 参加者の自己紹介

5. ワールドカフェで円山動物園を（再）発見！

ワークショップ全体の目的：

「円山動物園をもっと身近なものにする」ための取り組みの立案

今回の目的：

円山動物園の今を知る → 円山動物園の魅力を（再）発見

ワークショップの実践

- (1) ワークショップの概要説明（全体、第1回）
- (2) 検討テーマに関する説明「私の円山動物園」
- (3) グループワークの説明
- (4) グループワーク
 - ・アイスブレイク「他己紹介」
 - ・ワールドカフェ
 - ・気づきの発表

振り返り

6. 本日の振り返り

※当日のようすは、中面の「第1回（前回）の開催レポート」でご確認ください。

● 第2回以降も、導入→ワークショップの実践→振り返り という流れで行います。



第1回（前回）の開催レポート①

研修のようす

導入 主催者挨拶～参加者の自己紹介



1 札幌市自治研修センター所長・常野さんの開会挨拶よりスタートしました。



2 ミニ講義で協働型まちづくりの重要性や、それに必要な素養等について学びました。



3 受講者の皆さんが一人ずつ前に出て自己紹介。

ワークショップの実践 ワークショップの概要説明～グループワーク



4 円山動物園園長・見上さんの講義により、動物園の課題・取組みを学びました。



5 司会の島崎より、本日の「ワールドカフェ」の進め方・「ワークショップの掟」等の重要性についてご説明を行いました。



6 ワールドカフェの前に、話しやすい雰囲気をつくり、頭を柔らかくするため、「アイスブレイク」他「自己紹介」を行いました。



7 頭も雰囲気もほぐれたところで「ワールドカフェ」スタート！



8 喫茶店で話をするように、思いついたことは何でも話し、模造紙に落書きを含めて何でも記入していきます。



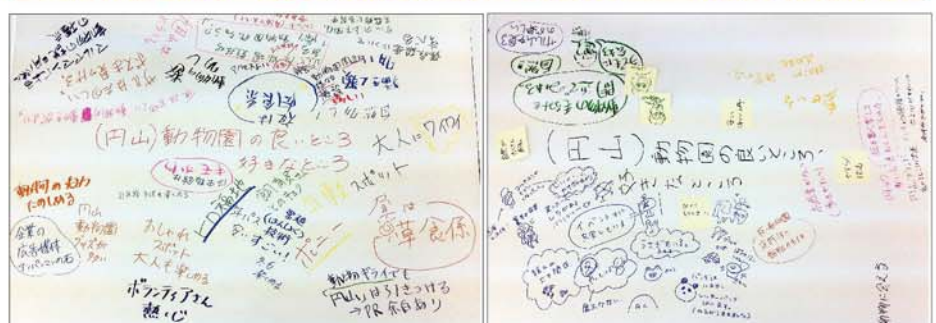
9 ワールドカフェを通じて得た「気づき」を一人ひとり付箋に記入し、模造紙に貼り出して共有しました。

振り返り 本日の振り返り



10 ファシリテーターから「ワールドカフェ運営」のポイントを振り返り。運営者としての心得を確認し、終了しました。

当日の模造紙の一部をご紹介します！～多くのキーワードが出されました～



第1回（前回）の開催レポート②



ワールドカフェで出された「気づき」 ～ 貼り出された付箋から ～

●円山動物園を訪れる人・関わる人について

- ・円山動物園は子どもだけのものじゃない事に気づきました。
- ・夜の開園はデート先に使えることがわかりました！
- ・世代の違いは関係ない
- ・小学生の遠足地
- ・ボランティアさんが熱い！
- ・円山動物園を縁の下で支えている、地域の人やボランティアの熱意を感じました。人と人がつながればより身近に
- ・赤ちゃん・老人に優しい施設
- ・授乳室のあることがよい点となっている



●昔と今の印象の違い

- ・最近には行っていない人が多かった
- ・しばらく来ていない人が来れば、好きになってくれそうなところ
- ・しょぼい時と今のギャップがある
- ・昔を知る人は今を知らない。今を知る人は昔を知らない



●営業期間・時間

- ・3月を除いて、ほぼ年中無休
- ・正月営業をしていること。結構おどろきました！
- ・元旦営業（しかも無料）
- ・冬季も通年開館されていること



●体験型イベントについて

- ・知らない間にイベントの数が多くなっていたことに驚いた!!!
- ・以外と多くのイベントがあったこと
- ・様々なイベントがある（全く知らなかった）
- ・体験型。カンガルー最高!!
- ・イベントの充実!! 元旦営業とか!!
- ・ドキドキ体験を楽しんでいただいているのだなあ♪



●よい点が・・・

- ・思ったよりもよいところが少ない
- ・いいところを見つけるのは大変だ
- ・なかなかよいところが見えない



●場所の利便性や特徴について

- ・地下鉄とバスで行ける
- ・市の中心部近くで、緑が豊かなところ
- ・地域性（円山というブランドイメージのある土地にある）
- ・一般的には動物が好きだから行くのが普通だが、特に好きじゃないが動物園に行く。



●ワールドカフェについて

- ・様々な人・お茶とお菓子
→発見・アイデアがたくさんになる

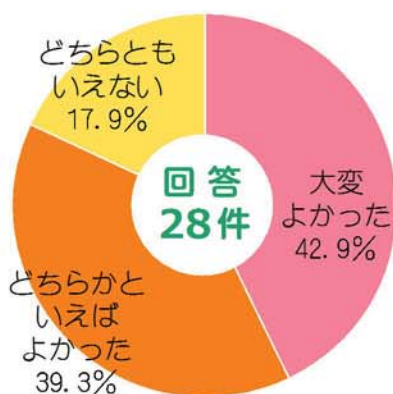


★総合講師 山重 明 より

とても短時間のワールドカフェでしたが、多くの「気づき」を得ていただけたようです。次回の「現地見学&ヒアリング」でさらに多くの気づきを持ち帰ってください。



●Q1: 第1回の評価とその理由



★大変よかった

- ・目的が明確でしっかり学べた
- ・ワールドカフェの運営を知ることができた
- ・説明がわかりやすかった
- ・わきあいあいとワークショップができた

★どちらかといえばよかった・どちらともいえない

- ・時間配分が厳しく、詳しく話し合えなかった。
- ・意見の内容を共有できなかったのは疑問。
- ・かけ足で進めた点以外はよかった。
- ・ワールドカフェの時間不足、うまく取り組めなかった。

●Q3～4: 研修/ワークショップの改善に関するご提案と対応について

☁ 資料説明の際に、ページ数をアナウンスして下さるとありがたいです。

💡 了解いたしました。ページ番号をつけてアナウンスするようにいたします。

☁ ・ちょっと急いでいた所（が残念だった）。
・「時間がない」とのことで、参加者が発言できる場面が少なかったのが残念だった。
・時間は、オーバーしない様にお願いしたい。
(同様のご指摘多数)

💡 申しわけございません。極力努めますが、急がざるを得ない部分、時間超過あった場合はなにとぞご容赦ください。

☁ 全5回終了後にオプションとして、ジョイまちゼミの反省会をしては？と考えます。

💡 了解いたしました。参加者の皆様ともご相談し、開催を検討します。

●Q5: 聞きたいこと、教えてほしいこと

☁ ・動物園のイベント状況・運営等に関するご質問（多数）
・ワークショップでは、目的・目標を明示することが大切とのことでしたが、出口（結論）ありきでのワークショップは良くないとのこと、その辺りの目的設定が難しい。目的の設定の仕方での良い方法は？

💡 次回、回答をいたします。

今後も、皆さまからの声を活かし、ゼミの内容を工夫していきたいと思います！



次回のご案内 ～第2回「現地見学＆ヒアリング」～

●主な内容：

検討対象である「円山動物園」の見学と動物園スタッフへのヒアリング（質疑応答）を通じ、まちづくり活動で「現場」を知ることの大切さを学びます。

【開催日時】平成24年10月28日（日）10:00～12:00

【開催会場】円山動物園 動物園センター内 動物園プラザ
(中央区宮ヶ丘3-1)

●ご注意とお願い

- ★欠席・遅刻の際は、必ずご連絡ください（下記をご参照ください）。
- ★お渡しした「入園券」をご持参ください。
- ★雨天が予想される場合は、ご自身で雨具をご用意ください。



ご連絡
お問合せ

- 事務局：株式会社ノーザンクロス 担当：島崎、俵谷
TEL：011-232-3661/FAX：011-232-4918 mail：shimazaki@northerncross.co.jp（島崎）
★当日連絡先：090-1383-2879★
- 主催者：札幌市総務局職員部 自治研修センター 担当：干場 TEL：011-866-3666